

# ぶらり らいぶらりい

～図書室にはこんな本があります～

No. 259



\*利用者からの質問をもとに昭和館図書室の資料をご紹介します。  
【書名の後の（）の数字は（請求記号 保管場所 資料番号）です。】

問) 戦後の都電の交通事情がわかる本はないか。

答) 図書室では、日本十進分類法という規則に従い、本のテーマをもとに000～999の数字（分類記号）を割り振ってグループ分けし、本棚に並べています。探している資料のテーマが決まっている場合は、この分類を活用して検索してみましょう。

都電とは東京都内を走る路面電車のことです。日本十進分類法では、電車の交通事情は「686：鉄道」に分類されています。

図書 ⇒ 分類から探す ⇒ 600：産業で探す + 中分類をみる ⇒

680：運輸、交通で探す + 小分類をみる ⇒ 686：鉄道で探す

⇒ 424件ヒット

ヒットした資料の一覧から絞り込み検索機能を使って、都電に関する資料を探してみましょう。

絞り込み検索 ⇒ ことばで絞り込む ⇒ キーワード 都電 ⇒ 47件ヒット。

『都電 都営交通100周年都電写真集』(686/To46 開架大型 060006912)

『東京都電の時代』(686/Y89 地下書庫和図書 000033226)

日本十進分類法は図書館独自の規則なので、慣れるまで時間がかかりますが、一度覚えると効率よく資料を探ることができるようになります。全国の図書館で広く採用されているため、他の図書館でも活用できます。昭和館図書室の16番書架右手の検索端末台の壁面に日本十進分類法を掲示していますので、資料を探す際の手がかりにしてください。

☐4階図書室では12/18まで写真展「乗り物のある風景－昭和のくらしと交通事情－」関連図書紹介を行っています。ぜひ手に取ってお読みください。

図書室には、書棚に並んでいる図書以外にもたくさんあります。

検索端末を使って、読みたい本を探してみてください。

操作方法等、カウンター職員までお気軽にお問い合わせください。

## 図書疎開



戦争中全国各地の人々の<sup>あせ</sup>汗と努力によって、貴重な図書が焼失をまぬがれたことをご存じでしょうか。

昭和18年(1943)12月、文部省(現・文部科学省)の<sup>しゅくさい</sup>主催で都道府県中央図書館長や事務担当官の会議が開催されました。この会議での指示<sup>じこ</sup>事項のひとつが貴重図書の疎開でした。疎開とは空襲の<sup>ひがい</sup>被害をさけるために、<sup>しせつ</sup>施設や人員、物品を分散させることです。

各地の図書館で図書疎開が行われましたが、東京都の事例を<sup>しょうかい</sup>紹介します。

東京都は中央図書館である日比谷図書館の中田邦造館長が先頭に立ち、日比谷図書館の貴重図書と合わせて、収集家や研究家が所蔵している民間にある貴重図書を買い上げて一緒に疎開させる事業も実施されました。約40万冊の図書などが20年5月頃から借り受けた西多摩郡多西村(現・あきる野市)や埼玉県志紀町(現・志木市)の個人宅土蔵などに運ばれました。<sup>うんぱん</sup>運搬を担ったのが、図書館職員と勤労働員された中学生たちでした。木炭自動車のトラックやリヤカー、時にはリュックサックで背負って運ぶこともあったそうです。

千代田区立日比谷図書文化館の図書資料の蔵書数が約20万冊(『千代田区立図書館年報令和3年度』)ですので、その<sup>ぼうだい</sup>膨大さがよくわかります。

大学図書館の事例も紹介します。一橋大学は疎開先を長野県<sup>いな</sup>伊那町(現・伊那市)の鉄筋づくりの図書館や個人宅に決定し、昭和20年3月から6月までに3回に分けて、最重要図書の約5万冊を疎開させました。翌7月には一橋大学図書館や書庫などは<sup>きじゅうそうしや</sup>機銃掃射を受け、若干の被害が出ました。図書疎開の中心的役割を担った、山田雄三館長は以下のように語っています。

戦時中の貴重書の疎開は、結果的には<sup>むだ</sup>無駄骨に終わった。だが、世の中が乱れているときには、学問の心を守り<sup>ぬ</sup>抜くために、こういう無駄骨も止むを得ないのだ(中略)  
(『戦争の時代と一橋』)

どちらの場合も疎開先での大きな空襲被害はなく、戦後になってから所蔵する図書館に戻りました。

現在私たちが古い貴重書を<sup>えつらん</sup>閲覧することができるのは、図書を守りぬいた人々がいたからなのです。

### 【参考文献】

丸山泰男『戦争の時代と一橋』如水館、1989年(377/Ma59 閉架一般 000043290)

金高謙二『疎開した四〇万冊の図書』幻戯書房、2013年(016/Ka54 開架一般 060004827)

ぶらりらいぶらりい ~図書室にはこんな本があります~ NO. 259

2022年9月20日 発行/ 編集・発行 昭和館 図書室 〒102-0074 東京都千代田区九段南1-6-1